

難治性疾患克服研究の対象となっている 121 疾患について

主任研究者； 吉良 潤一

疾 患 名； 多巣性運動性ニューロパチー (MMN)

1. 初代研究班発足から現在までの間の研究成果について（特定疾患の研究班が独自に解明・開発し、本研究事業として公表したもの。なお、原則他の研究事業等に依存していないもの。）

（１）原因究明について（画期的又は著しく成果のあったもの）

	時期 及び 班長名（当時）	内容	備考
1		特にはない。	
2			
3			

他の研究事業と分離不可の場合は、不可としその理由を簡単に記載してください。

（２）発生機序の解明について（画期的又は著しく成果のあったもの）

	時期 及び 班長名（当時）	内容	備考
1	平成 9 年度 納光弘	MMN の神経伝導障害には抗 GM1 抗体は関与していないことを明らかにした。	P70
2	平成 10 年度 納光弘	MMN の筋疲労現象には、Na-K ポンプの活性化とともにスロー-K チャネルの活性化も関与していることを明らかにした。	P75
3	平成 11 年度 納光弘	MMN には CD16+CD57-NK 細胞の増加が認められる。	P96

他の研究事業と分離不可の場合は、不可としその理由を簡単に記載してください。

(3) 治療法(予防法を含む)の開発について

ア 発症を予防し、効果があったもの

	時期 及び 班長名(当時)	内容	備考
1		特にはない。	
2			
3			

他の研究事業と分離不可の場合は、不可としその理由を簡単に記載してください。

イ 完治に至らしめることはできないが、進行を阻止し、効果があったもの

	時期 及び 班長名(当時)	内容	備考
1	平成 10 年度 納光弘	MMN に大量免疫グロブリン静注療法が有効であることを示した。	P75
2			
3			

他の研究事業と分離不可の場合は、不可としその理由を簡単に記載してください。

ウ その他根本治療の開発について

	時期 及び 班長名(当時)	内容	備考
1		特にはない。	
2			
3			

他の研究事業と分離不可の場合は、不可としその理由を簡単に記載してください。

2. 「1」以外で、国内、国外を問わず、研究成果の現在の主な状況について

(1) 原因究明について(画期的又は著しく成果のあったもの)

	時期	内容	文献
1		特にはない。	
2			
3			

(2) 発生機序の解明について(画期的又は著しく成果のあったもの)

	時期	内容	文献
1	1994	MMN で IgM クラスの抗 GM1 抗体が陽性になることが報告された。	Muscle Nerve 7:100-104
2			
3			

(3) 治療法(予防法を含む)の開発について

ア 発症を予防し、効果があったもの

	時期	内容	文献
1		特にはない。	
2			
3			

イ 完治に至らしめることはできないが、進行を阻止し、効果があったもの

	時期	内容	文献
1	1993	MMNで免疫グロブリン大量静注療法が有効であることが報告された。	Neurology 43: 537-544
2			
3			

ウ その他根本治療の開発について

	時期	内容	文献
1		特にはない。	
2			
3			

3 .現時点において、次の事項について残された主要な課題及び今後の研究スケジュールについて

(1) 原因の解明について

	課 題	解決の可能性	今後の研究スケジュール
1	MMN のトリガーを解明する。	難しい	現時点では困難で、今後臨床疫学調査の実施が望まれる。
2			
3			

(2) 発生機序の解明について

	課 題	解決の可能性	今後の研究スケジュール
1	MMN の免疫異常を明らかにする。特にサイトカイン・ケモカインバランスの検討。	あり	研究班での多施設共同研究を実施する。
2			
3			

(3) 治療法（予防法を含む）の開発

	課 題	解決の可能性	今後の研究スケジュール
1	MMN の大量免疫グロブリン静注療法に替わるより治療効果の高い免疫療法の開発	あり	班で治療プロトコルを策定し検証する。
2			
3			

4. 重症化防止対策について

大多数の患者に対して外来通院によって症状のコントロールが可能な治療法（重症化防止のための治療法）の確立

	重症化防止のための治療法確立について解決すべき課題	5年以内に解決できる可能性	解決不可能な場合の理由	左記理由を解決していくスケジュール
1	MMNの重症化因子の検討	あり		MMN症例の多施設共同調査による症例の集積により重症化例の特性を解析する。
2	MMN重症化例の新たな免疫療法の開発	あるが、難しい		MMNの治療プロトコルを班で作成し、検証する。
3				
4				
5				